



広島女学院同窓会神奈川支部便り

第39号

2011年5月31日発行

神奈川支部会員数 577名

年間聖句

平和を実現する人々は、幸いである。

マタイによる福音書 5章9節

東日本大震災被災地の皆様、ご家族の皆様にご心よりお見舞いを申し上げます。
亡くなられた方々のご冥福をお祈りいたします。

東日本大震災の義援金について

広島女学院同窓会幹事会の「学校と一緒にこなうことに決定」という報告を受け、関東ブロックでは、各支部の会費より10万円を義援金として送りました。

10万円の内訳は、神奈川支部3万円東京支部3万円千葉支部2万円埼玉支部2万円です。

—広島女学院同窓会幹事会からの報告—

義援金先については、大学より以下の申し出がありました。

「大学協力会会長・広島女学院理事の立野泰博氏（日本福音ルーテル教会牧師）が、現在東北地方で支援が遅れている小さな子供たちへの支援、ケアのための義援金を求められた。立野氏は、震災発生10日後に現地に入られ、救援活動をされ状況を常に把握されている。現在広島女学院大学にもボランティアセンターができ（学生中心）、募金活動が進められており、集まった義援金は、立野氏に託すことになっている。同窓会にも協力をお願いしたい。」

これを受け、同窓会で集まった義援金は、学校と一緒に立野氏に託すことに決定しました。（なお関東ブロック以外の内訳は9ページにあります）



2010年度神奈川支部年間活動報告 2010.4~2011.3.31

支部活動

- *支部便り 37号(5月)、38号(10月)
- *あやめ会 6月3日(木) 21名参加
 - ・「ブラッスリー ポール ボキューズ ミュゼ」にて昼食
 - ・国立新美術館『オルセー美術館展 2010「ポスト印象派」』鑑賞
- *敬老の日 9月
 - ・75才以上の会員120名に折り紙の手作りカードを送る
- *クリスマス会 12月1日(木)
 - ・横浜ロイヤルパークホテル2F「ロイヤルアスコット」にて、
 - ・ティータイムコンサート 26名参加
- *役員会 5回 *その他、編集会議、行事打ち合わせ等

関東ブロック行事

- *夏雲の集い 7月15日(木) 午後1時半より 日本基督教団 佐倉教会にて
原爆被爆者追悼礼拝 黒田直人牧師 オルガン演奏会 黒田尚子さん(丸本 高30)
53名参加(神奈川支部 6名)
- *支部長会議 2回 (7月、2月)

2010年度神奈川支部会計報告 (2010.4.1~2011.3.31)

収入の部

科 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	575,007	
支部会費	399,000	前納含む
預金利息	211	
合計	974,218	

支出の部

科 目	金 額	摘 要
会報発行経費	188,825	印刷代、発送費用
会議費	54,760	交通費、会議費
通信事務費	43,810	通信費、文具費
支部活動費	277,659	あやめ会、敬老カード クリスマス会
関東ブロック分担金	21,929	夏雲のつどい
次年度繰越金	387,235	
合計	974,218	

以上ご報告申し上げます

会計には誤りはありません

会計 陣崎 佳子



会計監査 植野 ふさ子



2010年度会費納入者名簿

(○は2011年度前納者、□は転出・退会者)

青嶋督子	奥田哲子	木村美年子	反絹子	原和子	光畑美紀子
秋山洋子	奥谷あかね	熊崎玲子	高知尾鮎美	□ 原田秀子	三戸富美子
阿曾千代子	小田啓子	黒岩晶子	高橋恭子	原田美智子	宮川千恵子
阿部昭子	越智昭子	桑村純子	武田雅子	日置昭子	三宅美代子
池田文子	小野統子	小池真津子	伊達木優子	平野弥生	宮島美奈子
石井玲子	小野雅子	甲山悦子	田辺富美枝	廣川章子	宮野照美
石田葉子	小野明子	肥沼章子	田辺芙美子	福井範子	三輪智恵美
石津光子	影本由利子	□ 小久保圭子	谷口澄江	□ 福岡寿子	武藤都喜子
板垣秋江	景山喜美子	児玉史子	常泉由里	福本恭子	棟居志津子
市橋信子	影山奈美子	小林みどり	寺崎孝子	藤志保子	村尾伊津子
伊藤郁子	梶川由紀子	小林英子	照井博子	藤井恵子	村上洋子
伊藤俊子	○ 梶谷由佳里	小松峯子	土居郁子	藤井かすみ	毛利洋子
稲野和江	片岡孝子	五味美都子	徳久碧	藤澤敦子	森崎保子
稲葉路子	加藤智由紀	近藤照子	直井民子	藤本幸枝	盛谷喜久満
今村絹江	金井憲子	近藤恭子	中島多美子	船倉たえこ	森本百合子
岩倉みどり	金子由美	崎長光江	長島温子	船越典子	矢島洋子
植田せつ子	鎌塚寿恵子	佐々井美智子	中浜智枝	古川紀江	安井紀子
上田泰子	上久保ふじえ	佐々木能子	永水正子	部谷孝江	保田公恵
植野ふさ子	茅宏子	佐藤亜紀子	中村香	宝沢淑子	安田文子
宇多由紀子	川崎典子	志治保子	中村恵子	堀田弓子	矢田昌子
○ 内野美喜枝	川西朴子	下房地克子	中村文子	甫出かおる	山賀美幸
占部恵子	河東佐千子	白蓋美恵子	中村由美子	堀石定子	山口千寿子
江口貴子	川山和子	新宮英子	南部みやこ	真下早苗	山田益子
大石悦子	菅昌子	陣崎佳子	西江由貴子	増本成子	山邊英子
○ 大木敬子	菊野裕子	信藤京子	○ 西川祝江	増本純子	山本せつ子
大越光子	菊谷哲子	末次鈴子	沼田則子	松浦貞子	山本憲子
大坂寛子	北川房子	末広澄江	□ 野間恵	松原淑子	山本俊子
大沼八重子	北村和枝	菅田博江	野村玲子	松本朱美	山脇栄子
○ 大原キミ	橋田和子	杉山まどか	島山仁子	松本秀子	横山順子
岡美智子	木戸浩子	鈴木香苗	○ 濱田篤子	○ 松本裕子	吉田伸子
岡野直子	木原英子	鈴木公子	早川陽子	三上昭子	吉谷英子
岡本薫	木原玲子	砂原佳子	林弘子	見口由美子	渡辺綾子
岡本典子					

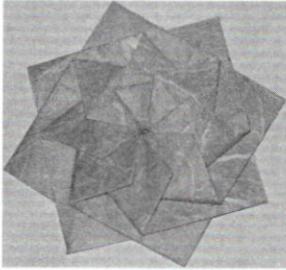
85歳以上の会員の方は、名誉会員として会費を免除しております。

(193/577)

払い込み用紙は同封しておりませんので、お間違えのないようにしてください。

2011年度会費(2000円)振込みお願いいたします。

みんなの通信欄



上久保さん作成の
昨年のおしおりです

紙で折ったしおりを120名の同窓生の方々に
お贈りいたしました。

尚、神奈川支部では、85歳以上の同窓生の
皆様からは、会費は頂いておりません。皆様、
どうぞお元気で同窓会活動にご協力くださ
いますよう、よろしく願いいたします。

【敬老のお祝いについて】

神奈川支部は、毎年敬老の日に合わせて、
75歳以上の同窓生の方々に、お祝いのカー
ドをお贈りしています。

昨年は、年間聖句を書いたカードに、上久
保ふじえさん（金子 文英06）お手製の和

高橋三千代さん（久保 高女47）が、お
孫さんと発行されております「わくわく 思
い出&ドリームズ新聞」に、このカードのこ
とを載せてくださいましたのでご紹介いた
します。



年間聖句
目を覚ましていなさい。
信仰に基づいてしっかり立ちなさい。
雄々しく強く生きなさい。
何事も愛を持って行いなさい。
コリントの信徒への手紙Ⅰ 16章13-14節

やっと 朝夕涼しくなってきました
みなさまには お変わりございませんか
いつも同窓会の行事にご理解、ご協力いただき
役員一同 心から感謝いたしております
これからも健康に留意され
いつまでもご壮健であられますよう
お祈りいたします

2010年9月20日 敬老の日によせて

広島女学院同窓会神奈川支部一同

薄い和紙で折っています、葉としてお手元に。(作者上久保)

十五、今年も広島女学院
同窓会神奈川支部から左の
称を「敬老の日」のカードが届きま
した。中には極く薄いオールドローズ色
の和紙の非常に手込んだ、初め
て見るとお花の様な折紙のお作が同封
されておりました。毎年お頼も存
じ上げないお若い同窓生の方が
何かしら手作りして下さるにお品
が贈られてカード共々本妻に嬉しく
頂いています。

平素「はるか九四年、昭和十五年の
当時、紀元二六〇〇年とせわがはれた
年であった。その後、あの空爆の爆心
地に近く大被害を受け、級友
の多くを失いました。今、清澄の同窓
会、重明先生のお父様、院長先生を
ひきつり大妻な時期と乗り越えて目を見
しい後、とどけられ、もう何人も院長先生
も代りませんが、今に至ります。

どの様なことか、母校への思いも一入
守るすが、私は只、祈りの心を伝えます。

..... みんなの通信欄

☆敬老の日の贈り物、そして今回第38号の神奈川支部だより お送り頂きまして、まことに有難うございます。支部だよりの字が大きくなったことで大変読み易く、視力の衰えを感じる高齢の（来年80才）者にはとても嬉しく思います。

武藤 都喜子（田頭 専英27）



☆いつもお世話さまになり有難うございます。皆様ご自愛くださいますように。おす

こやかに。

青嶋 督子（小幡 高5）

☆支部便りをいつも楽しく拝読いたしております。ありがとうございます。体調が悪く会費納入が遅くなりました。どうぞよろしくお願ひいたします。

内野 美喜枝（山本 高7短大6）



☆会報をいつも楽しみにしております。どうもありがとうございます。

藤井 かすみ（小田 高31文英13）

☆中学生、高校生の娘たちも横浜の学校に進み、本当に広島が遠くなってしまいました。一度、集まりに参加してみたいなあ...と思っていますが、なかなか都合がつかず、残念です。

佐藤 亜紀子（永井 高38）

いつもたくさんの同窓生の方々から、心あたたまるお礼のお手紙やお電話をいただきました。お返事を差し上げる事無く、申しわけありません。紙面をおかりして役員一同お礼申し上げます。



関東ブロック主催 2011年 夏雲の集い

～原爆死没者追悼礼拝～



日時 : 2011年7月4日(月) 13:30～

場所 : 日本基督教団 王子教会(東京都北区王子本町1-19-2 Tel・Fax 03-3900-4952)

礼拝・説教 : 王子教会 大久保正禎牧師

内容 : シャンソン「ヒロシマ」梅宮玲子さん(天野)高24

コーラス演奏 アッシジの聖フランシスコによる「平和の祈り」希望者

茶話会

王子教会へは



JR王子駅を下車、北口改札口を出て左に向かうと森下通り商店街です。そこを右折して商店街を進んで行くと交差点があり、角のクスリ屋さんを左折し坂道を上ります。交番・フコク生命ビルその先の茶色の大扇ビルの先隣りです。建物外壁に手すりの付いているバリアフリー仕様の教会です。

(徒歩10分)

☆7月4日(月)12:30～13:15 JR王子駅北口改札口で役員がご案内します。

☆コーラス演奏の練習を6月29日(水)午前10～12時、王子教会で行います。奮ってご参加くださいませ。ご希望の方には楽譜をお送りしますのでご連絡下さい。(清水 090-5587-2393)

☆茶話会で懐かしい方々との歓談も予定しています。その際、梅宮さんがクミコの「祈り」「カーロモーツアルト」を今井さんの伴奏で歌ってくださいます。

コーラスの練習日 6月29日(水)王子教会 10:00より 王子駅北口に9:40集合



覚えていますか? . . .

梅宮玲子(天野)高24

この日本語歌詞で始まる「HIROSHIMA」との出会いは、現在師事している中新井節子先生との出会いに重なります。私は学生時代、中高共に合唱部に所属し、毎日のように歌を歌っていましたが、思えばもう30年も昔のことです。3年前、更年期の五十肩が治ったのを機に「もう一度歌いたい」との思いから、グループレッスンでシャンソンを始めました。その1年後に、お友達の紹介で先生のもとへ伺うことになりました。

インターネット検索では、「まぼろしの歌手」と出るくらい、先生は表舞台から遠ざかってしまいましたが、今でも幻どころか、元気にプロやアマの歌の指導をなさっています。

私の母は祖母、叔母といっしょに広島駅構内で被爆しました。自分が原爆二世だという認識はあるものの、原爆の話は何故か遠ざけてきました。母はお気に入りの日傘を失くした事、自宅の呉へ逃げ帰る道すがら見た光景などをポツリポツリ話すぐらいで、あの当時を思い出したくないといいます。「水をくれんね!」「熱い、熱い!」の被爆者の人びとの言葉に、たまたま持っていたバケツ入りのきゅうりを水代わりに配ったそうです。そんな母ですが、幸いにもまだ広島で元気に暮らしています。

何か二世としてできる事はないかしら、と考えていたときに、この「HIROSHIMA」と出会ったのでした。この曲は72年にジョルジュ・ムスタキが作詞、作曲。76年に全国23ヶ所コンサートツアーで彼に同行され、日本語歌詞で共演されたのが中新井先生です。「二世のあなたが、決して人間は愚かではないはずだ、というムスタキのメッセージと原爆犠牲者の想いを歌っていきなさい」と言葉と共に、先生は指導して下さいました。先生の義兄様もご自分の家族全員を原爆で亡くされ、その後、一度たりとも広島の地を踏むことなく亡くなったようです。

この重い曲を皆さんに聞いていただける機会に恵まれたことを感謝いたします。(3月7日、記)

————— ☆ ————— ☆ ————— ☆ —————

☆ 広島女学院同窓会本部よりお知らせ

○広島女学院のホームページ、ご存知ですか？

<http://www.hjgaines.com/>

本部をはじめ、各地区の活動の様子などがわかります。

○広島女学院大学が2012年度より大きく変わります

2010年度より新しく就任された長尾ひろみ学長のもと、これまでの、文学部を廃止して、新しく、国際教養学部として生まれ変わるなど、意欲的に、大学の改組が進められています。大学のホームページも合わせてご覧下さい

<http://www.hju.ac.jp/>

☆映画のご案内

捨てるべき人間はいない—

はだしのゲン3部作、白い町ヒロシマの製作に参加

山田火砂子監督作品

「大地の詩」—留岡幸助物語—

製作：現代プロダクション

主演 村上弘明

問い合わせは現代プロダクション 03-5380-9871

不良少年更正の父と呼ばれた留岡幸助の生涯を完全映画化。山田監督は平成23年度児童福祉文化賞を受賞。「無名でも人の為につくした人たちの映画を作ろうと思いました」と語ります。

1864年岡山県に生まれた留岡は、身分制度が残る幼少期に武士の子どもに差別された経験からキリスト教に入信。同志社英学校に学んだ後1891年、空知集治監(監獄)の教戒師として北海道に赴任。非行を防ぐには幼少期の家庭環境が重要と考え、1914年(大正3年)保護者と暮らせない少年を受け入れる家庭学校を設立した。

7/30(土) 横浜市社会福祉センター、8/26(金) 関内ホール 何れも10:45、14:00上映
当日券は1800円 (シニア割引はありません) 全国順次上映。他の上映館はお問い合わせください。

クリスマス会報告 2010年12月1日(水)

名曲を楽しみながら 中村香(中川 高35)



あいさつする
梶川支部長

12月1日、横浜ロイヤル・パーク
ホテル「ロイヤル・アスコット」に
おいて、クリスマス会とコンサートがおこなわれま



した。シックな絨毯と調度品に囲まれ、有名なイギリスの競馬場ロイヤル・アスコットの名を冠した馬蹄形の部屋でした。

クリスマス会は昼食後の午後1時半に同窓生26名が集まり、互いの近況を伝え合い久しぶりの再会を喜び合う中、ピアノ伴奏での賛美歌、礼拝とともに始まりました。

その後のコンサートでは、バイオリンを、湘南ミュージズ文化財団所属で元N響奏者の清水謙二さん、ピアノ 清水紀子さん、そしてアンサンブル金沢首席チェロ奏者で



あり、世界的チェリストのルドビート・カンタさん達による、素晴らしい演奏に酔いしれることができました。クラシックの名曲から、日本の童謡まで演奏してください、童謡は皆で一緒に



歌いました。演奏後は、ケーキと果物等の素敵なデザートセットをいただき、歓談に花がさきました。



=湘南ミュージズ文化財団のご紹介=私が代表を務めさせていただいております湘南ミュージズ文化財団は、多くの方々に音楽の楽しさを味わっていただきたいと願い、保養所や老人介護施設、学校等教育機関などの場で、演奏会を通じて地域に根差した活動を広く進めていくという趣旨のもとに茅ヶ崎で昨年6月に設立されました。

今後、学校や福祉施設などの場での演奏活動を上げていきたいと思っておりますので、皆様のなかにもし御興味をもたれるかたがいらっしゃいましたら是非、御連絡ください。

同窓生皆様へのお知らせ

私たち役員一同、神奈川県に住まいいたしておりましても、広島女学院で学んだ日々を忘れることなく、奉仕の心で同窓会活動をさせていただいております。同窓生の皆様のご理解とご協力には感謝いたしておりますが、皆様の尚一層のご協力を熱望しております。

これまで十数年にわたり、役員としてご奉仕いただきました方々から新しい役員へのバトンタッチが行なわれましたのでご紹介します。

125周年お祝い会について

2011年10月29日(土)

品川プリンスホテルにて

会費8000円(昼食代ふくむ)

別紙ご案内をご覧ください。

申込方法は、東京で一括おこない、同封する専用の振込用紙からの入金で、申込とします。

(神奈川支部には申し込み窓口なし)

関東ブロック以外の同窓会義援金

同窓会本部	200万円
広島地区	10万円
佐伯地区	5万円
呉地区	5万円
県北地区	4万5千円
山口支部	5万円
岡山支部	1万円
同窓会本部幹事有志	3万円

4月12日現在

長年の役員活動ありがとうございました。

毛利洋子様(大橋 高17 大英17)

宝澤淑子様(奥窪 高19 文日1)

武田雅子様(下河原 文日1)

植野ふさ子(三浦 高19短大18)

役員募集中です。
ご連絡お待ちしております。

神奈川支部の役員

支部長 梶川由紀子(田村 高29 文日11)

会計 陣崎 佳子(津田 高29)

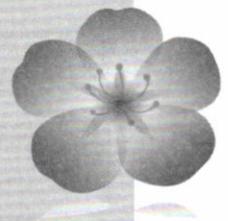
役員 上久保ふじえ(金子 文英6)

三輪智恵美(三輪 高24)

新 徳久 碧(田丸 高24)

新 中村 香(中川 高35)

会計監査 植野 ふさ子(三浦 高19 短大18)



2011 あやめ会へのお誘い



今年のおやめ会は
正統派の日本料理店として名高い
「なだ万賓館」でのお食事会です

“和風モダン”スタイルの落ち着いた店内で
旬の美味しいお料理をいただきながら
ゆったりとすごしませんか

日時 6月16日(木) 11:30集合
場所 「なだ万賓館 横浜店」横浜駅西口
横浜高島屋8階 ローズダイニング
045(628)9611
www.nadaman.co.jp/hinkan_yokohama/index.htm

会費 3,500円(お食事代として) 当日集金
申込先 陣崎 (TEL) 045(974)6087
梶川 (FAX) 045(821)4342

E-mail : [jyogakuin.kanagawa@gmail.com](mailto: jyogakuin.kanagawa@gmail.com)

申込〆切 6月8日(水) まで
キャンセルは6月13日(月) までをお願いします

広島女学院同窓会神奈川支部便り 第39号
発行：広島女学院同窓会神奈川支部 支部長 梶川由紀子
ご連絡・お問い合わせ : Tel&Fax 045-821-4342
郵便振替番号 : 00270 - 4 - 52554